

## 令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(市町村分)

都道府県名 大阪府

市町村名	吹田市	自治体コード: 272051
事業名	子ども・子育て支援推進事業(子育て支援情報の見える化支援)	所要見込額 ※(注)1 3,245 千円
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日	
地域の实情と課題(これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述) ※(注)2	本市は平成29年度から安心して子育てができるよう「吹田版ネウボラ」として、妊娠期から切れ目のない相談・支援活動などの子育て支援を行ってきた。また、これまで待機児童対策として、保育施設の整備や保育士の処遇改善、児童扶養手当や子ども医療費助成などの充実、子育てしやすい環境整備に力を入れ、住みやすく子育てしやすいまちと高い評価を得ている。待機児童対策としては、一定の成果があがっており、今後は、子育て世帯の7割にあたる在宅で子育てを行う家庭の子育て不安や負担の軽減にも力を入れることで、さらなる子育て環境の充実につなげ、出生数の改善に向けて取り組みを進めていく必要がある。	
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	全国的に人口減傾向にある中で、現在は人口も子供の数も増加しているが、近い将来の人口減を想定し、少子化対策として、引き続き子育て環境の整備と子育て支援体制の強化に取り組む必要がある。本事業は、子育て支援体制の強化にあたり、子育て支援情報を充実させることで、子育て世帯の子育てに対する負担の軽減や孤立化の防止、子育て支援サービスの利用促進につなげ、さらなる子育て環境の充実に資するものである。	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	(1)評価指標(KPI) ※【 】内はH30年度市民意識調査結果(N=1,165) (2)定量的成果目標(令和4年度) ア これからも吹田市内に住みたいと思う市民の割合(定住意向)【59.8%】 70% イ 安心して子育てできる環境にあると思う市民の割合(子育て環境)【63.0%】 70%	
参考指標 ※(注)5	※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等 平成30年実績 【人口】371,715人【社会動態人数】+941 【婚姻届出数】3,412人 【出生数】3,255人 平成31年実績 ※( )内は対前年比較数 【人口】373,557人(+1,842人)【社会動態人数】+1,915 【婚姻届出数】3,573人(+161人) 【出生数】2,989人(▲266人)	
事業内容	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額 3,245 千円
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額 0 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要見込額 3,245 千円
	個別事業名 子ども・子育て支援推進事業(子育て支援情報の「見える化」支援)	所要見込額 3,245 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
2 結婚新生活支援事業	所要見込額 千円	
個別事業名		
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無	

(注)

1「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。

2「地域の实情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の实情と課題について記載すること。

3「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の实情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の实情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は少なくとも令和元年度終了時点で、各自自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。

5「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。